

校長室より

令和 5年8月18日
校長 植野 博之

令和5年度の1学期も終了し、夏休みも中盤になりました。毎日、猛暑の日々で、熱中症警戒アラートも連日出ており、暑さ対策に何より気をつけていきたいこの頃です。

1学期を振り返り、新入生も、学校生活にも慣れてきて、友人、先生達との関係も深まってきました。

和歌山盲学校では、安心できる人との関係の中で、生徒達が自分のよさを伸長し、新しい課題に挑戦できるよう取り組んでいきたいと思えます。

「校長室より」で学校の様子等、学校HP上でも発信していきます。

1学期の授業、行事等の様子

1学期も様々な行事が行われました。1ブロック（幼稚部小学部中学部高等部）では、日常の様々な体験的な活動を通して触覚等感覚を高める授業、例えば鮎つかみ、田んぼどろんこ体験に取り組みました。また小学部6年生の修学旅行では京都大阪方面で、たくさん歩行し、楽しく思い出多い修学旅行になりました。2ブロック高等部、3ブロック専攻科（理療科、保健理療科）では、スポーツフェスティバル、近畿盲学校体育大会におけるフロアバレーや水泳大会等が行われました。また全ブロックで生徒の中には校内弁論大会や県障害者スポーツ大会に参加した生徒もいました、新しい経験を積み、達成感や感動を深めました。

7月21日に行われた近畿盲学校生徒会連絡協議会夏期研修会では、本校主催で和歌山城周辺で雑賀鉄砲衆による鉄砲体験、忍者による手裏剣体験等が行われ、近畿の盲学校生徒会が大変思い出深い、親交を深めた交流会をしました。8月7日には、近畿の視覚障害対象の児童生徒対象に科学ヘジャンプイン和歌山2023が行われ、外部講師を招き、科学や数学の楽しさや興味を広げる授業、実験が行われました。

1ブロック（幼稚部小学部中学部高等部）

小学部6年生修学旅行

鮎つかみ

田んぼどろんこ体験



2ブロック（高等部） 3ブロック（高等部理療科保健理療科）

校内スポーツフェスティバル

校内弁論大会

専攻科校外実習（野のはな）



近畿盲学校フロアバレー大会（大阪）



近畿盲学校水泳大会（神戸）



専攻科校外実習（喜望園）



近畿盲学校生徒会連絡協議会和歌山大会
雑賀鉄砲衆演舞



科学ヘジャンプin和歌山
ロケットづくり



1 学期、夏期休業中の教職員研修の様子

1 学期、夏期休業中と、視覚障害の専門性を高めるため、様々な研修に取り組んでいます。教職員の異動もある中、視覚障害教育の専門性の維持・継承、また共有が課題となります。盲学校に来て3年目までの教職員を対象にしたフォローアップ研修や全員で行う全体研修、テーマ研修、盲学校の文化である点字、歩行研修、授業実践に通じる実態把握や検査ツール、自立活動の研修を行いました。また同僚性の大切さを目的にした人権研修、救急救命法等、視覚障害のある幼児児童生徒の様子を想像しながら日々研修に取り組んでいます。

また夏期休業中には、今後の盲学校について考える拡大ビジョン委員会を学部等を超えて実施し、盲学校の啓発、よりよい授業づくりや寄宿舍生活、よりよい職場づくりへ向けてワーキングを行い、今後の取組を検討しました。

各クラス等では2学期へ向けて、ケース会議、クラス会、自主研修等も通し、よりよい授業づくりを目指して教職員も準備しています。

人権研修



救急救命法研修



拡大ビジョン委員会
(ワーキング)



視覚障害者体験



歩行研修



点字研修

